

令和4年度 第1回 立川市多文化共生推進委員会 会議録（要旨）

■開催日時 令和4年5月18日（水） 午後7時～午後8時

■開催場所 立川市役所 2階 209会議室

■出席者 <委員>細江委員長、木下副委員長、猿渡委員、森田委員、李委員
<事務局>神崎市民生活部長、比留間市民協働課長、早野多文化共生係長

■次 第

1. 開 会
2. 委員委嘱辞令の交付
3. 市民生活部長挨拶
4. 委員の紹介
5. 議題
 - (1) 正副委員長の選任
 - (2) 会議の公開について
 - ①会議の傍聴について
 - ②会議録の作成について
 - ③委員名簿の公開について
 - (3) 立川市第4次多文化共生推進プランについて
 - (4) 立川市第4次多文化共生推進プランの進捗状況について（報告）
 - (5) その他
6. 今後の日程について

■配布資料

1. 立川市多文化共生推進委員会設置要綱
2. 第4期立川市多文化共生推進委員会 委員名簿
3. 立川市第4次多文化共生推進プラン
4. 第4次多文化共生推進プラン 各事業の取組状況調査票
5. ウクライナ避難民支援体制について

■会議内容（要旨）

1. 開 会

事務局より、委員会設置の目的、任期について説明

2. 委員委嘱辞令の交付

市民生活部長より委嘱状伝達

3. 市民生活部長挨拶

4. 委員の紹介

各委員の自己紹介、事務局紹介

5. 議題

（1）正副委員長の選任

互選により、委員長：細江 謨夫委員、副委員長：木下 究委員に決定

（2）会議の公開について

①会議の傍聴について ②会議録の作成について ③委員名簿の公開について

①～③について了承された。

（3）立川市第4次多文化共生推進プランについて

<事務局>

○資料1「第4次多文化共生推進プラン」について説明

・第4次多文化共生推進プランの概要を説明

・外国人意向調査と多文化共生推進プラン検討会議の提言書をもとに、行政の情報や制度の周知に力を入れて取り組む内容となっている。実現できない取組は省いて必要な施策をコンパクトにまとめた。

・重点項目として、「行政情報提供方法の充実」「行政パンフレット等の翻訳」、「外国人のための日本語教室の開催」、「防災関連資料等の多言語化」、「多文化共生交流事業」の5事業について取り組むことになっている。

<委員>

プランの数値目標について、コロナ禍における対応や考え方等について、質問があった。

（4）立川市第4次多文化共生推進プランの進捗状況について（報告）

<事務局>

○資料2「第4次多文化共生推進プラン 各事業の取組状況調査票」について説明

調査の概要を説明。主に重点項目について補足説明

<委員>

立川市ホームページのやさしい日本語や多言語での情報発信等について、質問があった。

(5) その他

<事務局>

○資料5「ウクライナ避難民支援体制について」説明

相談等があった場合は、東京都つながり創生財団のワンストップ相談窓口を案内することになる。

<委員>

立川国際友好協会より、日本語教室について現状の報告がされた。

実際に避難民を受け入れた際は、各団体で相談・連携しながら対応していきたい。

たちかわ多文化共生センターより、子ども日本語教室は、受入れ体制があることが報告された。

6. 今後の日程について

【次回日程】

第2回 多文化共生推進委員会 令和4年11月14日(月)午後7時(209会議室)